

人間の使いやすさを考慮した製品開発支援 「生活空間計測スタジオ」開設

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下、「都産技研」）は、快適性、安全性、健康に配慮した生活関連製品のものづくり支援をさらに充実させるため、平成27年11月2日、墨田支所（墨田区横綱）の生活技術開発セクターに「生活空間計測スタジオ」を開設します。

都産技研で初めての「人」に関する測定を行う専用スペースを設置し、客観的なデータ収集と解析により、人間の使いやすさを考慮した製品開発を支援します。

平成25年度に開設した生活技術開発セクターでは、製品の使用環境を再現した測定、人間の使用感に関連する評価への要望が高く、利用実績は、平成25年度の1万件から平成26年度の1万6千件（依頼試験・機器利用）と約60%増となりました。

そこで、人間の動きや生理、形状などを計測し、ユーザビリティの高い製品開発を支援するために、「生活空間計測スタジオ」を整備しました。

- 人間の動きや生理、形状などを計測する機器を新規導入
- 生活関連製品、スポーツ用品、福祉製品等の使用感評価に活用
- AM（3Dプリンター）やレーザー加工機、インクジェットプリンターなどによる試作と生活空間計測スタジオでの使いやすさ評価の連携による製品開発が可能

【新規導入機器】



人体3Dデジタイザ

人の全身の形状と表面の質感を同時にデジタルデータ化する装置



トレッドミル

呼吸代謝装置等とあわせて運動負荷時の影響を計測

- ・モーションスーツ（動作分析装置）
- ・体成分分析装置（筋肉量、体水分量等測定）など

既存機器

シート型圧力測定器
呼吸代謝測定装置
心拍計、筋電計
角度センサー
非接触型視線計測装置 ほか

オープン記念セミナー「ものづくりに活かす人間計測」平成27年10月29日開催！（詳細別紙）

- どう感じ、どう動くべきか？～身体の動きと感覚からみた動作の巧みさ～
大阪大学大学院 医学系研究科 門田 浩二 氏
- 人の行動計測データを活用した商品・サービスの改善
大日本印刷株式会社 包装事業部企画本部 安田 尚司 氏

時 間：13：30～17：00
会 場：墨田支所
受 講 料：無料
問合せ先：03-3624-3731

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

生活技術開発セクター
経営企画部広報室

大泉 幸乃 TEL 03-3624-3731 FAX 03-3624-3733
山口美佐子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521